

大竹市公立保育所等の再編における大竹地区施設整備計画の進捗について (大竹保育所改修業務の方向性について)

1 これまでの経緯

(1) 平成 30 年 12 月「大竹市公立保育所等再編基本方針」策定

<再編の方向性>

- ①施設の効率化（公立保育所の適切な配置）
- ②施設等の改善及び多機能化
- ③周辺環境への配慮（周辺道路の混雑や事故発生リスクの解決）

(2) 令和 2 年 8 月「大竹市公立保育所等の再編における大竹地区施設整備計画」策定

○本町保育所（定員 80 名）を大竹保育所（定員 90 名）に統合

○統合後の定員：120 名以内（大竹保育所の収容可能人数及び民間保育施設の状況を勘案し決定）

(3) 令和 3 年度「大竹保育所改修基本計画策定業務」を実施

「給食調理室を東側に増築し、現給食調理室を一時保育室に改修する」計画案を整理
(理由：コスト的に一番安価で効率的であるため)

(4) 令和 4 年度

○設計業務委託料を予算化

○大竹中学校プール解体を踏まえ学校敷地の活用と周辺環境の改善について関係課協議

○【協議結果】⇒ **計画案の決定**

- ・大竹保育所の出入口を東栄中市線側から白石元町 1 号線（大竹中学校）側に変更
- ・白石元町 1 号線の拡幅改修も含めた整備
- ・大竹中学校駐車場スペースのレイアウト変更により、保育所送迎用駐車場の一部として整備

○設計業務委託料の繰越明許費補正予算案を令和 4 年 9 月市議会定例会に提出

(理由：上記協議に時間を要したため)

2 改修工事について

(1) 基本的方向性

○建物の改修は、内装、外装、照明設備、給排水設備などを含めた大規模改修

○大竹中学校側に事務所棟を増築

○送迎用駐車台数を大竹中学校敷地内に拡充（中学校駐車場スペースの活用）

(2) 今後のスケジュール

R 4. 10～ 設計業務基本・実施設計

R 5. 9 改修工事費補正予算案提出

R 5. 12～ 改修工事請負契約締結議案提出 ⇒ 改修工事（工期約 1 年）

R 6. 4 本町保育所を大竹保育所へ統合